北陸の建設技術

GONTENTS

2020



VOL. 351



■紫竹山道路 紫竹山IC改良工事

紫竹山道路は、地域高規格道路「新潟南北道路」の一部として、一般国道7号紫竹山区間を立体化することで、交通渋滞の緩和による新潟市中心部等へのアクセス円滑化及び交通事故の削減等を図る事業です。

写真は紫竹山ICの改良によって撤去した橋梁上部(RC中空床版)を、多軸式特殊台車で 搬出している状況です。

視点

|持続可能な「地域の守り手」を育む取り組みの推進

■一般社団法人日本建設業連合会北陸支部 副支部長 大成建設(株) 北信越支店 常務執行役員支店長 岡田 正彦



表彰状授与▶P.3

トピックス

平成31年度・令和元年度完成 北陸地方整備局優良工事等表彰

引令和2年度 工事成績優秀企業認定、
ICT活用工事成績優秀企業認定

■国土交通省 北陸地方整備局



3

押土・敷均し状況 締固め状況 トロ33

-国土交通省 北陸地方整備局 平成31年度・令和元年度完成 優良工事等(局長表彰)および令和2年度工事成績優秀企業 `

優良工事

優良維持修繕工事

優良委託業務

■ 「優良建設技術者(工事)

|優良建設技術者(委託業務)

優良工事における下請負者表彰

工事成績優秀企業

I C T 活用工事成績優秀企業



ウルトラペーブHの供用状況 (供用 1 年) ▶P.35

技術レポート

| 天野河川防災ステーション整備その4工事

33 仮置き土30.000㎡盛土施工の工夫

■(株)新潟藤田組

『スーパーEpoアスコン』『スーパーポリアスコン』『ウルトラペーブH』

35 NICHIDO スーパーアスコン シリーズ

■日本道路(株) 北信越支店



現場事務所からの軟岩確認 ▶P.39

避難訓練の実施状況▶P.41

シリーズ

ICT技術を活用した建設現場における

39 遠隔臨場の試行について



|| 土砂災害対策アクションプログラムの改定

■石川県土木部砂防課

職場紹介

地域に育まれ50余年

43 社会に貢献し、発展し続ける会社を目指して ■大原技術(株)

先輩なう!

46 安心・安全な暮らしを支える建設業

■富山県新川土木センター 工務第二課河川班 酒井 美沙紀さん

新技術情報

▲O NETIS登録技術

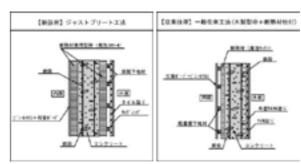
■令和2年度登録技術

・SPARCフェンスSタイプ

【登録番号:HR-200001-A】 (株)プロテックエンジニアリング

・ジャストプリート工法

【登録番号:HR-200002-A】 五十嵐建設工業(株)



ジャストプリート工法 断面比較図▶P.48

≥ , 「i-Con

「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設 現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、"ICT 技術の全面的な活用"、"規格の標準化"、"施工時期の平準化"等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設 現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

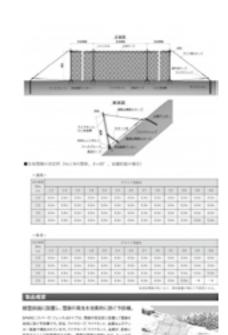
※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、 業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。



レーザスキャナ搭載UAV▶P.43



富山県新川土木センター 工務第二課河川班 酒井 美沙紀さん ▶P.46



SPARCフェンスSタイプ 特長▶P.48

「北陸の建設技術」への意見、ご感想が ありましたらお聞かせください。 E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp